

市民館ホールの使用中止について

問 地域づくり課 協働推進係

☎ 22-7760

市民館ホールにおいて、令和7年5月中旬に雨漏りによる腐食を原因として天井の一部が落下する事故が発生しました。そのため、今後の安全確保の観点から令和7年6月1日(木)より使用を中止しています。ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度予算の執行状況をお知らせします

問 財政課 財政係

☎ 22-7731

竹原市「財政状況」の公表に関する条例により、令和6年度下半期の財政状況を公表します。

1 歳入歳出予算の執行状況

令和7年3月31日現在の各会計の歳入歳出予算の執行状況は、次のとおりです。(単位：千円、%)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
一般会計	18,988,733	14,449,377	76.1	13,815,755	72.8	
特別会計	国民健康保険	3,083,344	2,542,505	82.5	2,735,337	88.7
	貸付資金	5,548	4,958	89.4	840	15.1
	港湾事業	67,632	52,833	78.1	33,069	48.9
	公共用地先行取得事業	117,891	117,890	100.0	117,890	100.0
	介護保険	3,506,733	2,884,624	82.3	3,079,344	87.8
	後期高齢者医療	575,490	412,055	71.6	561,900	97.6

2 住民の負担の状況

市税収入済額を人口で除して得た住民一人当たり負担額は、次のとおりです。

区分	収入済額(千円)	人口(人)	住民一人当たり負担額(円)
市税	4,761,016	22,343	213,088

※人口は令和7年3月31日現在

3 公営事業(下水道事業)の経理概況

令和7年3月31日現在の公営事業の経理の概況は、次のとおりです。
(税込金額、単位：千円、%)

区分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的収支	下水道事業収益	605,405	573,209	94.7
	下水道事業費	586,227	579,971	98.9
資本的収支	資本的収入	901,073	730,181	81.0
	資本的支出	1,460,008	1,226,092	84.0

4 財産、地方債及び一時借入金の残高

令和7年3月31日現在の財産、地方債及び一時借入金の残高は、次のとおりです。

区分	現在値(㎡)	区分	現在高(千円)
土地	10,567,151	有価証券	75,711
建物(延面積)	183,569	基金	5,989,887
		地方債	21,141,551
		一時借入金	0

○一般会計予算の動き

当初予算166億1,844万2千円で編成した一般会計予算は、前年度からの繰越や所要の補正を行った結果、最終予算は189億8,873万3千円となりました。

(単位：千円)

区分	金額
当初予算額	16,618,442
事故繰越	80,634
繰越明許費	1,231,266
補正予算額	1,058,391
予算現額	18,988,733

○出納整理期間と決算

令和6年度の収入額及び支出額は、年度終了後出納整理期間である、令和7年5月31日までに整理することとされています。

令和6年度決算の概況は、12月の広報でお知らせします。

市では、都道府県や市町村に一定の寄附をした場合に個人住民税と所得税から一定限度額までの税額控除が受けられる、ふるさと納税制度を利用した寄附金を受け付けています。令和6年度は、6,498件の寄附及び応援メッセージをいただきました。寄せられた応援メッセージの一部をご紹介します。

応援メッセージ（一部）

- 生まれ育ちが竹原市です。故郷を離れて半世紀以上、微力ですが応援させていただきます。
- 時をかける少女からの憧れの地です。素晴らしい景観は宝物です。大切に守っていきましょう！
- 新庁舎の完成おめでとうございます。歴史ある町並みを残しつつ、新しい時代にも対応していく。難しい決断もあるかと思いますが、竹原市がこれからも発展するよう願っています。頑張ってください。
- たまゆらが大好きで竹原市を何度か訪れました。空気感に癒されましたのでぜひ今後ともすてきなまちづくりをがんばってください。
- うさぎ島のうさぎたちが幸せに暮らせるようお願いいたします。穏やかで美しい素敵な島です。

市では、寄せられた寄附を地域振興基金に積み立て、各事業に活用しています。

▼令和6年度の寄附の状況（令和7年3月31日現在）

指定用途	件数	金額
ひとにやさしいふるさとづくり	2,165件	46,308,931円
竹原の資源を活かしたふるさとづくり	1,191件	27,557,000円
魅力あふれるふるさとづくり	897件	20,177,000円
市長におまかせ	2,185件	50,754,268円
子どもたちの将来を広げるローカル起業支援	9件	185,000円
江戸時代のまちなみ×現代アート！？ 瀬戸内の芸術祭を開催したい！	1件	10,000円
無回答	50件	1,045,000円
合計	6,498件	146,037,199円

▼寄附を活用して令和6年度に実施した事業



●観光まちづくり事業

（一社）竹原観光まちづくり機構を中心に、持続可能な観光まちづくりの実現を目指して事業を進めています。令和6年度は新たに「移住定住サポートセンター」と coworking space 「SOLFIL」をオープンし、移住者の受入環境の整備を行いました。



●伝統的建築物群保存事業

竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区は、昭和57年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されて以来、伝統的建造物の外観を復元する修理事業と、伝統的建造物以外の建造物等の外観を整備する修景事業を実施しています。令和6年度は修理事業1件、修景事業1件を実施し、外壁の修理等を行いました。



●未来の人材育成グローバル化促進事業

日常的な交流を通じて、異文化・自文化理解を図り、外国語教育に対する意欲を高めることを目的として、令和6年8月に竹原市内の代表生徒8人がハワイ州へ渡航し、海外派遣研修を実施しました。姉妹校であるホノウリウリミドルスクールに訪問し、お互いの国や町について意見交換し交流を図りました。

輸送事業者と災害協定を締結



▲ヤマト運輸株式会社との災害協定締結式

令和7年5月、災害時における物資輸送等に関する協定を2事業者と締結しました。この協定は、災害時における避難所等への救援物資の輸送や物資拠点施設の運営を強化し、迅速な被災者支援を目的とするものです。

【協定締結事業者】

- ・ ヤマト運輸株式会社
- ・ 佐川急便株式会社

問 危機管理課 防災安全担当

☎ 22-2283

行政相談委員への総務大臣 感謝状贈呈式



▲（右）元行政相談委員の入駒 智子さん

令和7年3月末をもって行政相談委員を退任された入駒 智子さんに対し、令和元年11月から長年にわたり、行政相談業務に尽力されたことに対する感謝の意を表するため、総務大臣から感謝状が贈呈されました。

行政相談委員は、国民と行政の架け橋として、国の行政に関する相談を受け付け、解決を促進しています。

問 地域づくり課 協働推進係

☎ 22-7760

若者の交流の場を創出する事業を支援します

結婚を希望する人が、その希望をかなえられる環境づくりを推進するため、竹原市内において若者の交流の場を創出する事業を実施する団体等に、事業に要する経費の一部を補助します。

内 補助金額 1団体につき50万円

申 12月26日まで（消印有効）に企画政策課（市役所3階）へご提出ください。



問 企画政策課 秘書企画係

☎ 22-0942



▲詳しくはこちら

新婚世帯の新生活を応援します

次の要件を満たす新婚世帯に対し、市内の住宅の取得・リフォーム・賃借費用、引越費用を補助します。

- 対**（要件）① 令和7年1月1日以降に婚姻し、竹原市に住民登録している
② 婚姻日における年齢が夫婦ともに39歳以下である
③ 夫婦の所得の合計が500万円未満である など

- 内**（補助額）① 夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の世帯 上限60万円
② ①以外の世帯 上限30万円

申 令和8年3月31日（火）まで ※予算の範囲内で補助します。

問 健康子ども未来課 子ども福祉係 ☎ 22-7742



第73回竹原市美術展作品募集

問文化生涯学習課 生涯学習係

☎22-2328

- 対** ①市内に居住または通勤・通学している人
②市内グループで活動している人

時申 作品受付日時

10月8日(水) 9時～12時、13時～16時

展示日時

10月30日(木)～11月3日(月・祝)

所 作品受付場所・展示場所

市役所 1階議場(多目的ホール)

内 募集項目 ①絵画系 ②彫塑系 ③工芸系

④書系 ⑤写真系 ⑥デザイン系

応募点数 1人1点

※詳細は、文化生涯学習課(市役所5階)・忠海支所・地域交流センターに備え付けの募集要項または市ホームページをご覧ください。



▲詳しくはこちら

第50回竹原市民スポーツ大会(陸上競技の部)

広島県民スポーツ大会予選会陸上競技の部

時 7月19日(土)

所 ピースリーホームバンブー総合公園多目的グラウンド

対 竹原市民

内 参加部門 小学生の部、中学生の部、高校生の部
一般の部(4月1日現在で18歳以上の人)

実施種目 (全学年・一般共通)

100m、200m、400m、800m、2000m、3000m、走幅跳、
ジャベリックボール投げ、砲丸投、400mリレー

申 7月4日(金)までに文化生涯学習課(市役所5階)に備え付けの申込用紙に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

その他

- ①小学校5・6年生、中学生、一般の各4位までの選手が県民スポーツ大会に出場できます。
②県民スポーツ大会陸上競技は10月5日(日)に庄原市で開催されます。

申問

文化生涯学習課 生涯学習係

☎22-2328

竹原市陸上競技協会事務局 よしおか 吉岡

☎090-4805-4212

「少年の主張」中学生話し方大会

時 7月5日(土) 14時～16時30分

所 市役所 1階議場(多目的ホール)

内 中学校及び義務教育学校(後期課程)の代表各2～3人が、市内の中学生が心に考えていることや、社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案などを発表します。

問 青少年育成竹原市民会議事務局
(健康こども未来課 こども家庭支援係内)

☎22-7160



梅雨時期の災害に備えましょう

問 危機管理課 防災安全担当

☎ 22-2283

これから梅雨に入り、集中豪雨や長雨による土砂災害や浸水害が発生しやすくなります。災害から命を守るためには、普段からご自身の住む地域の危険性を知り、自ら判断して適切に行動することが大切です。「自らの命は自らが守る」という心構えで防災意識を高めましょう。

1. ハザードマップで災害リスクを確認しましょう

土砂災害や浸水が発生しやすい場所などを記したハザードマップで身の回りの災害リスクを事前に把握しておきましょう。

ハザードマップは
こちら▶



2. 避難情報に応じた行動を取りましょう

警戒レベル	避難情報等（発出元）	皆さんがとるべき行動
5	緊急安全確保（市）	命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル4までに必ず避難		
4	避難指示（市）	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難（市）	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨・洪水等注意報（気象庁）	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報（気象庁）	災害への心構えを高める



避難行動のポイント

- 安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。
- 避難する先は、市町が指定する避難所だけではありません。
- 警戒レベル3、4が出たら、危険な場所から避難しましょう。

竹原市防災情報等メール

①携帯電話やパソコンから、次の登録用アドレスへ空メールを送信するか、右のQRを読み込んでください。

【登録用アドレス】

bousai.takehara-city@raidens3.ktaiwork.jp

②本メールに従って、本登録を行ってください。



▲防災メールの
登録はこちら

平成30年7月豪雨災害犠牲者追悼献花について

平成30年7月豪雨災害から7年を迎えるにあたり、犠牲になられた方々に哀悼の誠を捧げるとともに、災害の経験と教訓を後世に伝えるため、献花台を設置します。

時 7月6日（日）9時～16時

所 市民館ホール前ロビー

問 危機管理課 ☎ 22-2283

災害時のごみの出し方

問 地域づくり課 生活環境係

☎ 22-2279

災害ごみも分別を行いましょう

ごみを分別することで処理期間が短くなり、悪臭の発生等の被害を抑えることができる他、時間と経費も削減できるため、災害時でもごみの分別にご協力をお願いします。

※詳しい分別は、仮置き場開設時に広報でお知らせします。

日頃から災害に備えましょう

家や倉庫にある不用品は整理して、災害時のごみ出しに苦労しないように日頃から備えておきましょう。

災害ごみはごみステーションに出さないでください

災害ごみのごみステーションに出ると、通常の生活ごみが収集できなくなります。災害に関係のあるごみは、ごみステーションに出さないでください。



出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

告知放送設備を用いた緊急地震速報訓練を実施します

時 訓練実施日時 6月18日（水）午前10時頃

情報伝達手段 告知放送設備※

※告知放送設備とは、市内20か所に設置している屋外スピーカーと、市内公共施設等39か所に設置している告知放送端末です。

※気象・地震活動の状況等によっては、訓練用の緊急地震速報の発表を急ぎょ中止することがあります。

問 危機管理課 ☎ 22-2283

消防団員を募集しています

消防団は、地域に密着した防災機関として地域住民の生命・財産を災害から守るために日々活動しています。

毎年4月に幹部・初任者を対象に訓練を実施し、梅雨時期の前には6つの分団がそれぞれの地域で分団別訓練を実施します。

地域のために貢献したい人、消防防災活動の技能を習得したい人などの入団をお待ちしております。

対 入団資格 市内に居住または勤務する18歳以上の人

申 随時募集

問 危機管理課 防災安全担当 ☎ 22-2283



▲幹部・初心者訓練の様子

詳しくはこちら▶

